

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	Taiwan-Japan Plant Biology 2017
演題名	Tissue-specific analysis of gene expression and endogenous phytohormone in tissue-reunion process of Arabidopsis incised flowering stem using laser microdissection.
発表者	○Yamada K[1]※, Nakanowatari M[1]※, <u>Yumoto E</u> [1], Noda Y[1]※, <u>Yokota T</u> [1], <u>Yamane H</u> [1], Satoh S[2], <u>Asahina M</u> [1]. 【植物生理学研究室】 [1]:帝京大・理工・バイオ、[2]:筑波大・生命環境 (○:登壇者、※:卒研生または大学院生、アンダーライン:本学教職員、研究員)
内容	台湾中央研究院（Academia Sinica）にて開催されたTaiwan-Japan Plant Biology 2017に参加し、レーザーマイクロダイセクション法を用いて植物凍結切片から回収した微量組織を用いて行った時空間的トランスクリプトーム・ホルモノーム解析に関する研究成果を発表した。 本研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「植物オキシリピンの生理機能の解明とその応用」、科学研究費補助金「切断組織の再生を制御する植物ホルモンと遺伝子の時空間的制御」による支援を受けて行ったものであり、筑波大学との共同研究として遂行している。なお、発表者は、本学会参加にあたり、日本植物生理学会から渡航費用援助を受けた。
関連画像	 <p>発表の様子</p>